

真宗と平和

～原発問題から見えてきたジェンダー問題～

☆日 時 2016年 2月25日(木)
13時30分～16時

☆会 場 三重同朋会館(桑名別院内) 桑名市北寺町47

☆講 師 藤内 明子氏 (仙台教区 明賢寺 坊守)

☆参加費 無 料 ※どなたでも聴講できます。(申込み不要)

東日本大震災から丸4年以上が過ぎ、震災の復興も原発事故の収束もおぼつかない現状を私たちは生きています。

そのような中、現地では原発事故により身近な男女間の在り方に潜む「※ジェンダー問題」が露呈されてきました。

今回は講師から、女性の目を通して、マスコミでは伝わらない現状をお聞かせいただくとともに、私たちは、いま、何を願って生きているのか、みなさんと共に学んでいきたいと思えます。

※【ジェンダー問題】

「ジェンダー」とは性別に分類することで行われる社会的性差のことを言います。そのことの問題が今日明らかになっています。



真宗大谷派(東本願寺) 三重教区 主催

TEL: 0594-21-8000 (三重教務所)